



町田通信

冬のご挨拶

「遠くに見える風景の一部」

for Executives



2024年も大変お世話になり誠にありがとうございました。今年も能登半島地震にはじまり、日本は各地で多くの災害に見舞われました。被災された皆さま、関係者の皆さまにはこの場を借りて心よりお見舞い申し上げます。

さて、誰もが知っている夏目漱石の名作『吾輩は猫である』に次のような場面があります。

奥さんと姪っ子が主人の苦沙弥先生についての愚痴を言うくだり、保険会社の人がしきりに保険への加入を勧めますが、当の主人はなかなか強情なようです。

「大丈夫僕は死なないことに決心しているって、無法な事をいうんですよ」

「決心したって、死ぬわよねえ」

「保険会社の人も決心で長が生きがえるものなら、誰も死ぬものは御座いませんって」

「保険会社の方が至当だわ」

「保険の掛金を出す位なら銀行へ貯金の方が遥かにましだって澄まし切っているんですよ」

「貯金があるの？」

「あるもんですか」

「自分が死んだあとなんか、ちっとも構う考なんかないんですよ」

「本当に心配ね」(原文ママ)

「激動の人生百年」

この隔世の感さえある漱石の時代から百年余りを経て、医療や住・生活環境などの向上で私たちの寿命は延びる一方、世の中は科学技術や工業化の進展そして世界の緊密化でかつてとは比較にならないほど目まぐるしく、大きく急速に変化するようになりました。そうした激動の時代にあって数十年に一度などと言われる出来事が毎

年のように起こるようになると、今度は「不測の事態」という言葉がどこか空々しくなり、なかには「数十年に一度」と言えるならそれはもう不測ではないとの声も聞かれます。

実際、働き盛りや子育て最中の方にとり老後は遠くに霞む風景の一部、起業直後の社長にとり先々下り坂に差し掛かった時のことや主要取引先の倒産などは仮の話のひとつに過ぎないかもしれません。しかしそれは、今はそんな心配をする必要や余裕がないというだけで、おぼろげではあってもそのリスクは心では見えています。

保険は、科学技術の進歩、生活環境や社会情勢の変化などに伴い次々と姿形を変えて現れるさまざまなリスクをカバーするため、さらには人々の夢や希望、ニーズにお応えするために日々進化しています。

これまでも備えのテーマは、死亡保障に始まり就労不能、医療、介護、老後資金、相続対策などへと変化して参りました。法人の分野では、業績悪化時への備えとしての財務基盤強化、人材確保のための福利厚生の実施、退職金の準備などにも保険が活用されています。これからも保険の力で皆さまをサポートして参ります。

末筆ですが皆さまのご健康とご多幸をお祈り申し上げます。新年もご愛顧の程よろしくお願いいたします。



ソニー生命保険株式会社 新宿ライフプランナーセンターエグゼクティブ支社

エグゼクティブ ライフプランナー 町田 信行

住所変更などはありませんか。近況の変化やご要望、ご質問などございましたら私(裏面)までご連絡ください。
また、私がお役に立てそうな方がいらっしゃいましたらぜひご紹介賜りますようよろしくお願いいたします。

「雪のおはなし」 ～ 史上最大の牡丹雪のサイズはなんと！？ ～

赤いポストの上には白い雪、ポストに駆け寄る赤い頬と白い息、寒い日が続きますがいかがお過ごしですか。

テレビでは積雪情報と共にスキー場の様子が映し出されるころですね。スキー場と聞いてどんな曲が思い浮かびますか。ユーミンの「BLIZZARD」やback numberの「クリスマスソング」、GReeeeNの「雪の音」など降雪に恵まれた日本には全国にたくさんのスキー場があり雪にまつわる曲も豊富ですね。

『山は白銀(しろがね)朝日を浴びて～』と心の中で口ずさんだ方もいらっしゃるのではないのでしょうか。この歌のタイトルはお分かりですか。答えは「スキーの歌」(作曲・平井康三郎、作詞・時雨音羽)です。

白銀とざらめ雪

白銀とは銀の別称であるとともに降り積もった雪の別称でもあります。積もった雪を表す言葉にはほかに冠雪(山の頂などに帽子をかぶせたように降り積もった雪)や深雪(シンセツ、ミユキ:深く積もった雪)、新雪(新しく降り積もった雪)がありますね。降り積もってしばらく経ち雪の重みで全体が締まりはじめると「こしまり雪」や「しまり雪」となり、新雪が日中とけて夜間に凍るのを繰り返しざらめ糖のように大粒の積雪になると「ざらめ雪」となります。

綿雪と牡丹雪

空から舞い降りる雪に目を向けるとこちらも日本語には雪のきめ細かな様子の違いを伝える実に豊富な言葉があります。

粉のようにさらさらした細かい雪は粉雪(コナユキ、フンセ

ツ)と呼ばれます。スキーヤーたちが好むパウダースノーやアスピリンスノーと呼ばれる雪です。粉雪は比較的寒いときに降ります。綿をちぎったような雪片となって降る雪は綿雪、雪片がもうすこし大きくなると牡丹雪と呼ばれます。これらは積もってもすぐに解けて消えてしまうので淡雪(アワユキ:泡雪とも書きます)とも呼ばれます。

ときどきとても大きな牡丹雪を目にすることがありますが、記録に残る牡丹雪の最大サイズは、1887年に米国モンタナ州で降って来た幅38cm、高さ20cmだそうです。日本では江戸時代末期に高知県でおよそ15～18cm×9cmの雪片が降った記録が残っているそうです。(出典:季刊「消防防災の科学」No.087(2007冬号)防災歳時記(47)-巨大ぼたん雪が降る-NHK放送用語委員会専門委員、宮澤清治)

華と雪

雪は花に見立てられることも多く、代表例が六花(ロッカ、リッカ)です。ほかにも天から降る花に見立てて天花(テンカ)、雪が風にのって花びらのように舞う様子から風花(カザハナ)とも呼ばれます。調べると雪にはほかにもたくさんの豊富な名前が与えられています。今年はどんな表情の雪に出会えるでしょうね。



こんな時にご連絡ください

適切なサービスや情報を提供し、皆さまをお守りするために、次のようなときは私にご連絡ください。

●各種手続きや保障内容の見直しなどの相談や問い合わせ

- ☐ 契約内容・保障内容の確認・見直し
- ☐ 老後資金や相続に関する相談
- ☐ 医療費や介護費用の心配
- ☐ 保険金や給付金の請求について
- ☐ 入退院や手術の予定
- ☐ 災害や事故などに遭遇されたとき

- ☐ 身近な方のご結婚・ご出産・入進学
- ☐ 転居・転職・起業の予定
- ☐ 事業拡大や事業承継の計画(法人様)
- ☐ 福利厚生制度・役員の保障の相談(法人様)
- ☐ 紹介して欲しい人・提供して欲しい情報がある

●その他

疑問や不安に感じていること、近況なども気軽にお聞かせいただければ幸いです。また、私がお役に立てそうな方がいらっしゃいましたらぜひご紹介ください。

(差出人・連絡先)

ソニー生命保険株式会社

新宿ライフプランナーセンターエグゼクティブ支社

エグゼクティブ ライフプランナー

町田 信行

掲載内容等に関するお問い合わせは私まで。

〒151-0053

渋谷区代々木 2-1-5

JR 南新宿ビル 18F

TEL: 03-5358-1700 FAX: 03-5358-1850

携帯: 090-3681-3416

メール: NOBUYUKI_MACHIDA@sonylife.co.jp

